

▼ベシリスタ点滴静注用・▼皮下注　[注]

【重要度】　【一般製剤名】ベリムマブ（遺伝子組換え）　Belimumab（Genetical Recombination）　【分類】完全ヒト型抗BLyS　モノクローナル抗体製剤

【単位】▼120mg・▼400mg/V, ▼200mg/シリンジ・オートインジェクター　[1mL]

【常用量】

■点滴静注：1回 10mg/kg

初回，2週後，4週後に点滴静注し，4週毎に繰り返す

■皮下注：200mg，週1回

【用法】1時間以上かけて点滴静注

●注射用水で溶解し，生食 250mL に希釈（40kg 以下なら生食 100mL 可）

●調製後 8 時間以内に投与完了

週1回皮下注

【透析患者への投与方法】常用量（1）

【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量（1）尿蛋白 2g/日以上で PK にわずかな影響がある（1）

再発性ループス腎炎への適用例（Malaweera A, et al: Intern Med J 2023 PMID: 37859540）

【特徴】B-cell のアポトーシスを抑制して形質細胞への分化を促進させる B リンパ球刺激因子（BLyS）に対する遺伝子組換えヒト IgG1 モノクローナル抗体。血漿中 BLyS 濃度は SLE で高く，疾患活動性スコアと関連しており，可溶型 BLyS に結合しその活性を阻害する抗体製剤である。

【主な副作用・毒性】過敏症，感染症，PML，間質性肺炎，うつ病，発疹，発熱，血管性浮腫など

【安全性に関する情報】結核，B 型肝炎ウイルスの再活性化などを事前に考慮（1）

【代謝】イムノグロブリンの代謝経路で分解（1）

【排泄】未変化体は尿中に排泄されない（1）

【CL】3.55mL/day/kg（1）

【t1/2】15.7 日（1）

【蛋白結合率】該当しない（1）

【Vd】76.2mL/kg（1）5.3L/body（1）

【MW】約 147,000（糖鎖を含まない）

【透析性】透析されない（5）

【O/W 係数】

【相互作用】生ワクチン接種不可（1）

【主な臨床報告】

【更新日】20240905

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。